

技術(機械)名:  
牛舎向けカメラAI監視システム「Dr.Cowsビュー」

会社名 株式会社ドリームワンカゴシマ  
連絡先メール info@dream-one.net

概要

|    |  |
|----|--|
| 特徴 | Dr.Cowsビューは、エッジでAI処理し、LPWA/3G/4G/5G/光回線などのあらゆる通信環境に対応。   |
|    | 肥育牛の動態を4Kの天井カメラから、28秒ごとに画像を撮影。撮影した画像は、画像解析し、異常行動や起立困難・採食・飲水をAI判定。                                  |
| 機能 | 4Kカメラの同時接続:800万画素・IP67・夜間暗視・~1,000台超   |
|    | 肥育のAI画像解析:採食時間と量・飲水時間・起立困難   |
|    | アラームのLINE通知:個体管理DBと連携・牛房の特定  |
| 運用 | 異常時のライブ映像:ビューア画面(XProtect Smart Client)  |
|    | Dr.Cowsビューは、28秒間隔で画像撮影(=1時間に計128回、24時間に計3,085回を撮影)し、牛の異常行動をエッジAIが画像解析後、20分以内に、専用LINEアプリへアラーム通知を発信。 |
|    | 従業員は、アラーム通知を受信後、専用ビューワ画面で、対象牛房の天井カメラのLIVE映像を照会し、牛の異常行動を確認。牛が危険状態と判定した場合は、現場牛房に駆け付ける。               |

効果

|   |  |
|---|--|
| ① | ITとAIを活用したスマート畜産による精密飼養で、肥育の死亡・事故率を下げ、また見回りや体調管理の通常業務を省力化し、高品質の肉用牛を支援する。     |
| ② | 死亡の原因は、起立不能(連続20分間の動きがみられない起立困難など)が、年間で約10%である。                              |
| ③ | 起立不能牛は、危険状態を、発生後3時間以内に発見できれば、死亡を防止可能、と想定する。                                  |
| ④ | 特に、現行の夜間の宿直・定時見回り以外の時間帯の見回り業務の実施回数と監視頻度を大幅に強化し、起立不能牛及び緊急出荷した飼育牛(緊急出荷牛)を削減する。 |

写真、図表等



プロトタイプ

- 4K・IPカメラ
- AI・画像解析
- 24H・肥育監視
- 5G・ライブ配信

牛舎向け  
カメラAI監視システム

# Dr.Cowsビュー

ITとAIを活用したスマート畜産による精密飼養で、肥育の死亡・事故率を下げ、また見回りや体調管理の通常業務を省力化し、高品質の肉用牛を支援します。

01 4Kカメラの同時接続 02 肥育のAI画像解析 03 アラームのLINE通知 04 異常時のライブ映像

800万画素・IP67・夜間暗視・~1,000台超 採食時間と量・飲水時間・起立困難 個体管理DBと連携・牛房の特定 ビューア画面(XProtect Smart Client)

Provided by 株式会社ドリームワンカゴシマ

